

令和5年 第12回定例教育委員会会議録

- 1 招集年月日 令和5年12月22日（金） 16時15分～
- 2 招集場所 佐々町役場 3階第2会議室
- 3 出席委員 黒川教育長、中村委員、石橋委員、荒木委員、金子委員
- 4 事務局出席者 井手次長、貞松指導主事、上野補佐
- 5 会議録署名委員の指名 金子 圭一 委員
- 6 前回の会議録の承認 令和5年 第11回定例教育委員会（11/29）
- 7 教育長報告
- 8 案 件 議案第35号 佐々町教育委員会外部評価委員の委嘱について
議案第36号 佐々町小中学校給食費負担軽減事業補助金交付要綱の一部改正について
- 9 報告事項
 - (1) 12月議会定例会の報告について
 - (2) 映画「祈り」-幻に長崎を想う刻-上映＆トークショー（黒谷友香さんと松村克弥映画監督）について
 - (3) 市の瀬窓跡ウッドデッキ修繕業務について
 - (4) 学校訪問の総括について
 - (5) 名義後援について
 - (6) 準要保護の1月認定について
 - (7) 行事関係報告について
 - (8) その他

〈審議の経過（要約）〉

教育長	ただ今から、令和5年第12回定例教育委員会を開催します。
教育長	<u>5 会議録署名委員の指名</u> 本日の会議録署名委員を指名します。金子 圭一 委員にお願いします。
教育長	<u>6 前回の会議録の承認</u> 前回の「令和5年11回定例教育委員会会議録」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料により説明)
教育長	今、説明がありましたが、質問や、お尋ね等ございますでしょうか。 (「なし」の声あり。)
教育長	ないようでしたら承認することといたします。
教育長	<u>7 教育長報告事項</u> 【指導事項】 ○まとめの3学期に向けて 人事異動関係の動きが始まりますので、個人の事情等については十分聞いておくようにという話をしたところです。
教育長	○不登校対応 無理に学校に行かなくてもいいという風潮がみられるという記事がありましたけれど、本町の場合はコロナにかかったら、最初のうちは2週間学校を休まなければならなかったことで、子どもの活動の意欲が低下したというのが大きかったのではないかと思っています。居場所づくりということで、各学校にホットルーム的なものをつくろうとしているところです。 また、議会で承認を受けましたので、来年度、佐世保市の青少年教育センターと連携して、教員免許を持った方に佐々町に来ていただいて学習指導をしていただくという、アウトリーチ型の連携をしたいと思っています。これは佐々町の子だけではなくて、この近辺の佐世保市の子どもたちも対象になります。
教育長	○特別支援教育 特別支援教育ということで、これも確かにいろいろ議論があるところで、究極のインクルーシブ教育になれば、これは分け隔てなく障害がある子も普通学級で学ぶということになってくるわけです。そういう勧告を受けて、一時期日本でも特別支援学級を廃止するというような動きもありました。しかし逆に言って、個別に特性

事務局	<p>に応じた教育をするとなれば特別支援学級はやっぱり必要です。そのせめぎ合いといいますか、そのことで現在の形というのがあるということです。</p> <p>○中学校部活動地域移行 長崎市が令和9年からやるということが言われているようです。今日もウェブ会議で地域移行についての会議が、全市町の担当者で行われておりましたけれど、どこもやはり苦しみながら、少しずつ進めなくてはいけない感じだと思っています。</p> <p>○虞犯少年の通告・送致 これも具体的にはどうか分かりませんが、虞犯少年の場合は法を犯していないわけで、人権との兼ね合いでどこまでどのように変わるかというのは、注視しておく必要があるだろうと思っています。ただ学校としては、警察との連携が必要なことについては、躊躇なく警察と連携してほしいという話をしたところです。</p> <p>○教職員の不祥事 仕事のストレスから飲酒をし、だからわいせつ行為という飛躍があると思うわけですけれど、注意を促すようにという話をしたところです。</p> <p>○交通事故 悪いこともつながることがあります。大村でひき逃げ、また、東彼で中学生が交通事故で死亡したことですが、これは午前3時45分となっているので、なぜそこにいたのかよく分からぬでけれど、子どもに関わる交通事故が2つづいたので、再度繰り返しの指導をという話をしたところです。</p> <p>【情報共有】</p> <p>○佐世保市の学校給食費無償化 中学3年生を対象ということですけれど。これは継続審議ということになっているようですが、無償化の動きがあるようです。</p> <p>○教職員の魅力化作戦会議 県教育委員会で教職員の魅力化作戦会議が開かれたということです。</p> <p>私から、校長研修会等での指導事項等は以上です。教育長報告に関して何かございませんでしょうか。よろしゅうございましょうか。</p> <p>(「なし。」の声あり)</p> <p>8 案件 議案第35号 佐々町教育委員会外部評価委員の委嘱について</p>
-----	--

	<p>当初委員 2 名選任しておりましたが、うち 1 名の方が諸般の事情により辞任をさせてほしいということで申出がありましたので、後任の委員を選任するものです。委嘱日は12月 1 日ということで、任期が令和 5 年12月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日、残任期間ということになっています。</p>
教育長	<p>この件についてはよろしゅうございましょうか。</p> <p>(「異議なし。」の声あり)</p>
事務局	<p>議案第36号 佐々町小中学校給食費負担軽減事業補助金交付要綱の一部改正について</p> <p>今度12月補正予算で今般の物価高騰に伴う保護者の負担軽減をする目的から、中学生の令和 6 年 1 月から 3 月までの学校給食費を無償化することで、12月補正予算が通りまして 1 月から実施となりましたので、今回、補助金要綱の一部を改正するものでございます。</p> <p>今回の中学生の学校給食費の無償化については、国からの交付金を受けての事業ですので、令和 6 年 1 月から 3 月までの時限的な措置での補助ということで改正しています。</p> <p>まず、制定附則 2 の令和 6 年 1 月分から 3 月分までの補助金の額の特例ということで、この規定は、当該要綱の第 1 子第 2 子第 3 子の補助の規定にかかわらず、中学生の生徒に係る給食費につきましては100%補助するという内容です。</p> <p>それから、附則 3 の規定については、特別支援学級に在籍している生徒の保護者については、特別支援就学奨励費補助金というものが支給されており、給食費の 2 分の 1 を補助しています。ただ 2 分の 1 となりますと残りが自己負担となりますので、例えば5,000円であれば2,500円が特別支援奨励費補助金が支給されますが、残りの2,500円は自己負担となりますので、その部分を給食負担軽減で補助して100%無償化するという内容です。</p>
教育長	<p>この内容について、報告事項の 1 、12月定例会の報告の中でも触れたいと思いますので、まずこの要綱の改正について、100%補助にするための改正ということでご承認いただけますでしょうか。よろしゅうございましょうか。</p> <p>(「異議なし。」の声あり)</p>
教育長	<p>9 報告事項</p> <p>(1) 12月議会定例会の報告について (口頭により説明)</p>
事務局	<p>(2) 映画「祈り」-幻に長崎を想う刻-上映＆トークショー（黒谷友香さんと松村克弥映画監督）について (資料により説明)</p>

事務局	(3) 市の瀬窓跡ウッドデッキ修繕業務について (資料により説明)
事務局	(4) 学校訪問の総括について (資料により説明)
事務局	(5) 名義後援について 該当なしのため取り下げ
事務局	(6) 準要保護の1月認定について 7件分について報告
事務局	(7) 行事関係報告について (資料により説明)
教育長	(8) その他 インフルエンザの状況等について報告

(17時26分 閉会)

上記のとおり会議の次第を記載して、相違ないことを証するためにここに署名する。

令和5年12月22日

教育長 里川 雅恭
委員 金子 圭一